

京都大学研究用原子炉（KUR）を用いた原子炉利用分析の学生実験の案内

京都大学原子炉実験所では原子力人材育成の一環として、2010年度より新たに学部学生および大学院生向けの「原子炉利用分析実験」という学生実験コースを開始しました。この実験コースでは研究用原子炉（KUR）を用いて中性子放射化分析を行うもので、この実習を通じて中性子による物質の放射化、放射性物質の取扱い、およびガンマ線スペクトロメトリについて学ぶことができます。

実習では中性子放射化分析法の基礎知識について講義を行った後、KURを用いて自分の毛髪に中性子を照射し、照射後の毛髪試料中に生成した放射性物質から放出されるガンマ線のスペクトル測定および解析を行い、自分の毛髪中に含まれている元素の分析を行うというものです。

日時：2013年1月30日（水）～31日（木）

（宿泊が必要な場合は共同利用宿泊所が利用できます）

場所：京都大学原子炉実験所（大阪府泉南郡熊取町朝代西）

<http://www.rri.kyoto-u.ac.jp/>

参加要件：放射線業務従事者であること

（原子炉実験に関する知識や経験は特に必要ありません）

旅費：京都大学原子炉実験所より支給します。

参加希望者は1月23日（水）までに連絡してください。

申込・問い合わせ先：

京都大学原子炉実験所 原子力基礎工学研究部門

高宮幸一

Tel: 072-541-2460

e-mail: takamiya@rri.kyoto-u.ac.jp